

藤原嘉文

Yoshibumi Fujiwara Composition Exhibit

作曲個展



～室内楽作品演奏会～

藤原嘉文 作曲

【曲目】

『西風の記憶』

トロンボーンとピアノのための (2013)

『舞』

3本のフルートのための (2001)

『Sound Mosaic IV』

チェロ独奏のための (2019)

『Interplay』

ピアノ4手連弾のための (2020)

『Sound Mosaic III』

ハープシコードのための (2011)

『Metamorphosis IV』

2台のピアノのための (2000)

伊藤駿 作曲『永訣の朝』 宮沢賢治・詩
(招待作品)

【演奏】

藤原嘉文 (pf.)

池山洋子 (pf.)

市川沙絵 (pf.)

染田真実子 (cemb.)

田中愛子 (vn.)

寺田達郎 (vc.)

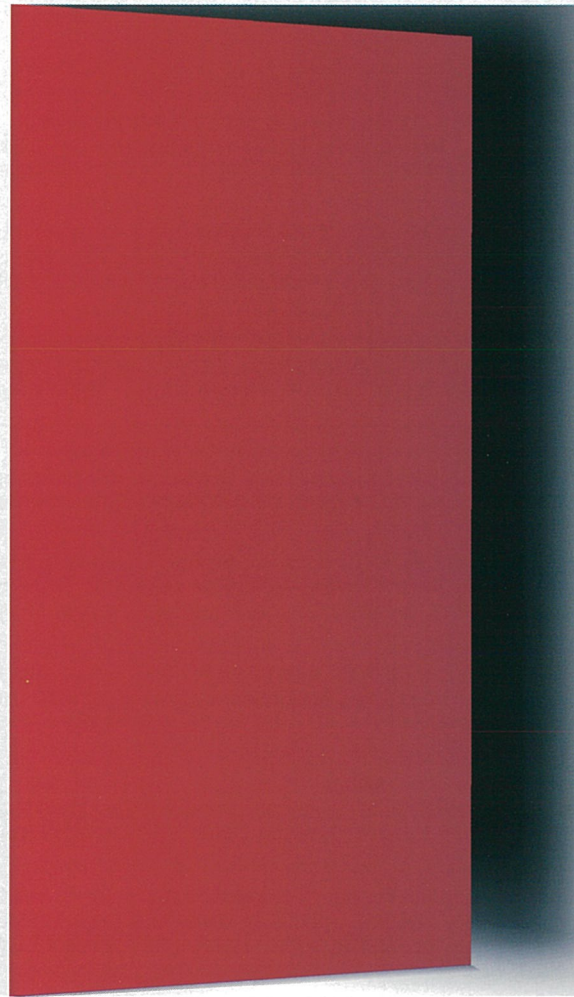
清水和高 (fl.)

横内絢 (fl.)

井坂実樹 (fl.)

大内邦靖 (tb.)

久保田里奈 (m-sop.)



2020年12月23日(水)

19:00開演(18:30開場)

YCC 県民文化ホール・小ホール

山梨県甲府市寿町26-1

〈入場無料〉

700人収容のホールですが300人以下の定員で開催いたします。

主催：藤原嘉文作曲個展実行委員会

後援：日本音楽表現学会、日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、国際芸術連盟

お問い合わせ：山梨大学藤原嘉文研究室 fujiwara@yamanashi.ac.jp

この作曲個展は、日本学術振興会「科学研究費助成事業」
基盤研究(C)課題番号16K04676の助成を受けて実施します。

科研費

藤原 嘉文 | 作曲・ピアノ

作曲家。1956年大阪生まれ、東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修士課程修了。石桁真礼生、矢代秋雄、浦田健次郎、丸田昭三、末吉保雄、黛敏郎の諸氏に師事。日本交響楽振興財団第4回作曲賞、Haydn Association Abruzzo Giubileo 2000 国際コンペティション、Federation Music Week 2001 in Melbourne 等に入選。

2001年及び2005年、声楽作品とピアノ作品による個展を開催。2010年、作品集CD『巡りあう時空』(KMUR-10034)を発売。2013年、バッハプロジェクトの一員として共著『平均律クラヴィア曲集 分析・演奏』(ISBN-978-4-901852-13-2)を発売。

主要作品に、『巡りあう時空』～ピアノとオーケストラのための(CD: KMUR-10034)、『ピアノ協奏曲第2番』、オルガンとオーケストラのための『シンフォニア』(CD: KMUR-10034)、『西風の記憶』～トロンボーンとピアノのための』(Score: Koows-106)、『舞』～3本のフルートのための(CD: JILA-1427, Score: JFC-0603)、『Metamorphosis IV』～2台のピアノのための(CD: FPCD-4365, Score: JFC-0304)、『VISION』～ピアノのための(CD: JILA-1107, Score: JFC-9904)、『ドン・キホーテ』(バリトン又はテノールとピアノ)、『ピエロ』(バリトンとピアノ)(CD: JILA-1214～5, Score: JILA Vocal Series 4)、『夢・魔王』(テノール又はバリトンとピアノ)、『謡歌わぞうた』～日本書紀歌謡による(バリトンとピアノ)(CD: KMUR-10034)などがある。

これまで、相愛大学非常勤講師、昭和音楽大学非常勤講師、(財)ヤマハ音楽振興会評議員、(財)音楽文化創造評議員、山梨大学教育学部附属中学校校長、全国国立大学附属学校連盟理事長、日本教育大学協会副会長等を歴任。

現在、山梨大学大学院教授、日本音楽表現学会副会長、日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、オーケストラプロジェクト、国際芸術連盟各会員。

- 伊藤 駿**
作曲
山梨大学教育人間科学部音楽教育専修卒業、及び同大学院教育学研究科修了。作曲を藤原嘉文、クラリネットを橋本雪子の各氏に師事。現在は会社員として働きながら、劇伴作品や市民演奏団体への作品提供などの作曲活動を行う。作品に小オペラ『清経』、『bloom of youth (山梨大学吹奏楽団第40回記念演奏会委嘱作品)』、群馬県渋川市オリジナルミュージカル『ぼんやしろしる』『ぼんやくらぐら』等。
- 池山 洋子**
ピアノ
東京藝術大学音楽学部附属高校を経て東京藝術大学卒業。ウィーン国立音楽大学大学院修士課程修了。ヨーゼフ・ディヒラー国際音楽コンクール第1位及び特別賞受賞。マリア・カナルス国際音楽コンクールディプロム受賞。定期的にソロリサイタルを開催し、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団と共演。室内楽や歌曲伴奏などでも意欲的な演奏活動を行っている。山梨大学准教授。
- 市川 沙絵**
ピアノ
山梨大学教育人間科学部芸術身体教育コース卒業。同大学院修士課程芸術文化コース、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学ノンディグリーコース修了。第15回やまなし県民文化祭県民文化祭賞受賞。第20回万里の長城杯国際音楽コンクール一般Aの部第2位。これまでにピアノを市川ちづる、古屋真木子、酒匂淳、池山洋子、Némethy Attila、室内楽をHargital Géza、Kiss Péterの各氏に師事。
- 染田真実子**
チェンバロ
桐朋学園大学音楽学部(チェンバロ専攻)、同研究科修了。テレマン室内オーケストラで活動後、2012年渡仏。ストラスブール音楽院専門課程修了後、ストラスブール大学及び Académie supérieure de musique de Strasbourg を優秀の成績で修了。現代音楽国際コンクール、Prix Annelie de Man 第2位受賞(2015年、蘭)。桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室大阪教室ソルフェージュ科非常勤講師。
- 田中 愛子**
ヴァイオリン
岡山県出身。武蔵野音楽大学器楽科ヴァイオリン専攻卒業。その後蒲田音楽学園にてヴァイオリン講師を勤める。平成8年より山梨県に移住。現在甲斐市にてヴァイオリンを教えるかたわら、県内にてカルテット、デュオなど室内楽を中心にコンサートに出演。特に最近ではビオラの演奏にも力をいれている。これまで、故 木村義之氏、磯英男氏に師事。甲府室内合奏団々員。
- 寺田 達郎**
チェロ
桐朋学園大学卒業。チェロを毛利伯郎、林俊明、チョー・ヨン = チャンの各氏に師事。第11、13回宮崎国際音楽祭、東京チェロアンサンブル、めざましクラシックス、ヤングプラハ国際音楽祭ガラコンサート等に出演。2013年6月にはアメリカの Hot Springs Music Festival に招待され室内楽を演奏。大阪交響楽団を経てソロ、室内楽の他、全国の主要なオーケストラで客演首席奏者として出演している。
- 清水 和高**
フルート
東京芸術大学卒業後、ジュネーブ音楽院にてマクサンス・ラリーユ氏に師事し、1996年プリミエ・プリを受賞し修了。これまで日本木管コンクール入選の他フランス、イタリアのコンクールにて入賞する。帰国後は世界各国の音楽祭や大学より招聘を受け活動する。第1回&5回セヴェリーノ・ガツェローニ国際フルートコンクール審査員を務める(第5回は審査委員長)。現在東京学芸大学教授。
- 横内 絢**
フルート
Hungary Budapest Doppler Institute にて Bálint János 氏(現ドイツ国立デトモルト音楽大学教授)のもとで研鑽を積む。山梨、東京、神奈川にてオーケストラ・オペラ・室内楽・ソロで活動するほか、後進の指導にもあたる。八ヶ岳音楽祭運営委員。音楽誌の対談通訳。Erdő Muzsika(エルドゥ・ムジカ)主宰。欧州・東欧での講習会・研究会・演奏会を開催する。Pearl Flute 東京ギャラリー・甲府教室講師。
- 井坂 実樹**
フルート
東京藝術大学附属高校、同大学を経て渡欧。ジュネーブ音楽院修士課程、パリ地方音楽院ピッコロ科を首席で卒業。フライブルク音楽大学国家演奏家資格課程を経て完全帰国。元フライブルクフィルハーモニー契約団員。ロームミュージックファンデーション奨学生。第14回コンセル・マロニエ21第2位、第6回ルーマニア国際コンクール最高位。第2回下田国際音楽コンクール第1位並びに市長賞受賞。
- 大内 邦靖**
トロンボーン
Euro-Japan Music Academy 大賞受賞。第1回大阪トロンボーンコンペティションソロ部門入選。イタリア・ポルチア国際音楽コンクール セミファイナリスト。日本現代音楽協会・日本トロンボーン協会共催『トロンボーン・フェスタ』において自作品『System 7 for 3 trombones』入選。トロンボーンのための作・編曲作品を多数出版。山梨大学教育学部教授。
- 久保田里奈**
メゾソプラノ
15歳の冬、思いつきで声楽を始める。山梨大学教育人間科学部および東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を片野耕喜、金森静子、川上洋司、浜田理恵の各氏に師事。『第九』『我ががイエスの御体』のアルトソリスト、ミュージカル『シンデレラ～ネズミたちのプリンセス～』脚本・出演、教会聖歌隊など幅広く活動。現在は演奏活動の他、子どもたちへの指導やイラストレーターとしても活動を行っている。

ご来場時のお願い 新型コロナウイルス感染症予防のため、下記内容へのご理解とご協力をお願いいたします。

- ◎ ご来場いただく際には、マスクの着用など会場のガイドラインに沿った感染予防にご協力下さい。
ご対応いただけない場合、入場をお断りすることがございますので予めご了承ください。
- ◎ 当日ご来場のお客様全員に、入場時の検温およびご連絡先の記入をお願いしております。

YCC 県民文化ホール
の
感染症防止ガイドラインは
HP をご参照ください。

<http://www.yamanashi-kbh.jp/>

